

轉てん

教ぎょう

4

2021
Apr

信のとびら

新年度のご奉公

4月のご奉公のすすめ

4月のお寺の行事予定

2月のご奉公日誌

門祖会分散参詣の試み

日晨上人から学ぶ

「優しい心づかい」 安藤照志

よろこび*のお講席風景

「お助行で頂いた御利益」

私のよろこび

御法様のおかげ

信行相続

病気を乗り越え生涯現役

教区長のお役をいただいて

こどもたちの会

本尊から目を離さない



佛立本旨講妙應寺

モデル：ブウケちゃん

新年度のぞく奉公



教化の心を学んだ一年

昨年度ご奉公のテーマは「教化」でした。教化とは、人を仏道に導くこと、信心修行のよろこびの世界があることを知らしめる、口唱の行を教えご利益の体験をさせる等々を意味します。

「以信得入」52頁に丁蘭のお話が載っています。「丁蘭は幼くして父親を亡くし十五歳

で母親と死に別れます。丁蘭は悲しみのあまり両親の姿を木像に彫り、まるで生きていける両親に仕えるように孝行を尽くします。ある夜、妻が灯りを点すといいながら誤って木像の顔を火で焦がすと、木像の顔に火傷のかさぶたのようなものが出し、二日後には妻の髪の毛も抜け落ちました。丁蘭は驚いて、さては木

像のお咎めだと気づき、木像を庭に出して妻に三年間お詫びの挨拶をさせました。するとある晩、母の木像が家の中に飛び帰り、妻の髪の毛もまた元のように生えました」。

これは、丁蘭が親孝行の敬いを実践して見せ、妻にも手伝え親孝行の大切さを経験させて敬いの心を教えた、というお話です。この話によつ

て開導聖人は、「高祖御尊像に敬いの誠を尽くせば必ず生きていらっしやるお祖師様がご守護下さる」と教えてくださっています。

教化といっても、あてどなく街を歩いて法を弘めよというわけではありません。日頃から行なっている信行ご奉公を、真心こめて行ない、それを家族や周囲の人々にも手伝ってもらえば、ご利益によって自ずと信心のよろこびが広がってゆく筈です。それを、

自分一人でやった方が手っ取り早い、手伝ってもらうのは面倒というのでは、そこで止

まってしまいます。他に伝える気のないご奉公を改めるのが大切なのです。皆で教化を心がけましょう。今までいただいてきた信心のよろこびを、周囲の人々と共有しましょう。

参詣を奨め合う功德を

さて今年度のテーマは「参詣」です。「教化」↓「参詣」

↓「助行」は弘通の三要素と
いって互いにつながっていますから、別々の目標ではありません。参詣をすすめ合う将引のご奉公は、教区内信徒の家々をこまめに回り御利益の体験談を語り伝えることで

す。朝参詣は一日の初めの時
間、即ち「命」のお初を奉納
する功德がいただけます。

コロナ禍でも出来るご弘通

未だ、コロナ災禍がつづいていて自由に動けない最中ですが、ライブ参詣を勧めるなどして、教講異体同心で連絡を密にして参詣将引のご奉公に励みましょう。

開導聖人のご教歌に

へ弘めむとおもふ
心の一筋にお唱へ申せ
妙法の五字

とお示しです。皆で協力し弘通発展を願いましょう。

4月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

令和3年度のご奉公テーマは「参詣」です。お祖師様は「須弥山に近づく鳥は金色なり」と仰せになりました。参詣に励むと「身」「命」「財」にわたる喜びが身につくという意味で

す。一日の始まりは我が家の御宝前のお給仕はもとより、先ずお寺の御宝前にご挨拶してから物事を始めるように工夫させて頂きましょう。

五月の「ご奉公のポイント」

一、日欽上人祥月御命日法要

5月30日(日)晨朝勤行に併せて奉修されます。

第四世日教上人の御奉公によつて関東のご弘通が始まりました。日欽上人は第四世日教上人より乗泉寺住職を任され、日本第一の弘通家と称賛されるご奉公をなさいました。

大恩ある日欽上人のご奉公をしのび、報恩の思いで喜びを伝えさせて頂きましょう。日在メールの受信をすすめる、毎朝のライブ参詣をすすめる等も大事なご弘通ご奉公です。

今日の「随喜轉教」

今年の総誓願は、

佛立本旨講弘通隆昌発展
人の幸せを祈る信者になります
家族にもお講参詣をすすめます
お初穂の精神を家族で共有します

佛立本旨講弘通隆昌発展
信行相續ご奉公成就

で変わりありません。

新たな年度の始まりは希望も不安もあるでしょうが「何事も祈願を立てて乗りこえます」の教え通り、月の始めには家族皆が祈願を立てる習慣が身につくようすすめて下さい。

4月の寺内予定

日程	行	事	時刻
1日～7日		開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	木	開講本旨再興祈願総講	10時半
		地区・連合・教区・事務局辞令伝達式・	
3日	土	運営会議	9時半
4日	日	開講本旨再興日尚上人祥月御命日法要奉修費奉納、 御塔婆・参詣人数締切	
10日	土	日尚上人祥月御命日分散法要 当番 多摩連合	7時
11日	日	日尚上人祥月御命日分散法要 当番 渋谷港	7時
12日	月	日尚上人祥月御命日分散法要 当番 都中里	7時
13日	火	高祖大士御命日総講	10時半
		日尚上人祥月御命日分散法要 当番 杉並	10時半
14日	水	日尚上人祥月御命日分散法要 当番 目黒世田谷	7時
15日	木	日尚上人祥月御命日分散法要 当番 品川	7時
16日	金	日尚上人祥月御命日分散法要 当番 かながわ	7時
17日	土	開導聖人御命日総講	10時半
		日尚上人祥月御命日分散法要 当番 西部	10時半
18日	日	日尚上人祥月御命日法要	7時
		(併修 佛立本旨講創立記念式)	
		六角堂奉告式	10時半
25日	日	門祖聖人御命日総講	10時半
		令和2年度後期納金表提出締切	

※ 御総講は早朝参詣が出来ない人を考慮して、従来の10時半より奉修します。

日尚上人御命日法要は分散参詣として連合毎の当番日を設定しております。

次の行事は中止としました。

- 1日：信徒代表による令和3年度ご奉公の誓い、
- 3日：新参事会、開導会奉修本部会議、4日：評議委員会、
- 10日：連合幹事会、後継者育成連絡会、
- 29日：立教開宗記念5時間口唱会（轉教3月号参照）

御会式を三密回避のため 分散参詣で奉修しました

非常事態宣言が発出されている中、ご奉公も感染症予防対策を十分に講じたうえで進めております。二月には初めての試みとして、門祖会を連合毎8日間に分散した形で奉修させていただきました。

☆変則的だがチャンスでもある

28日の御導師ご法門では次のようにご訓辞をいただきました。

「コロナ災禍でお会式を分散参詣

しれません。コロナ災禍でのマイナス面を逆にプラスに切り替えましょう」

☆日隆聖人ビデオ

という変則的な形にしています。しかし、ラインによるライブ中継でも本堂の様子が見えるようになってます。仕事に出かける前に本堂にご挨拶をして出かけると

期間中、毎朝7時45分からのご法門の前に、約80本ある妙應寺チャネルの中から日隆聖人関連のビデオを観ていただきました。(次ページ上の写真)

いう信心の姿勢を訴えるチャンスです。わずかな時間でも、映像で見ることが出来れば、それは朝参詣の習慣を教えることになるかも

目黒教区のS子さん(84才)は、「今はスマホを持っていませんので、初めてビデオを観ました。画面も大きく、とても分かりやすい

内容でした」とご法門前の「日隆聖人について」の感想を語っていただきました。

現在、インターネットの動画配信 YouTube を使って佛立本旨講と妙應寺の対外的宣伝活動を行っています。難しい教義や歴史の話を御導師から数分程度の内容で解り易く解説していただいております。

☆日尚上人法要も分散で

5ページ掲載の4月18日の日尚上人祥月御命日法要、佛立本旨講創立記念式も4/10からの分散参詣で奉修させていただきます。

皆さんの御参詣をお願いいたします。



令和3年2月行事報告



日 程	行 事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	月 開講本旨再興祈願総講	7時
5日	金 寒参詣終了（御礼参詣）	
6日	土 運営会議	9時半
	財務委員会	10時半
	評議委員会	11時
7日	日 高祖御降誕会総講（高祖大士御命日総講を併修）	7時
13日	日 連合幹事会	中止
	後続者育成連絡会	中止
14日	日 門祖会奉修費・御供米料、お花料、参詣人締切	
17日	水 開導聖人御命日総講	7時
19日	金 門祖会分散参詣 当番杉並連合	7時
20日	土 門祖会分散参詣 当番多摩連合	7時
21日	日 門祖会無事奉修祈願朝参詣週間 ～ 27日	
	門祖会分散参詣 当番豊島連合・千葉連合	7時
	れんげまつり参詣人数報告締切	
22日	月 門祖会分散参詣 当番渋谷港連合	7時
24日	水 門祖会分散参詣 当番目黒世田谷連合	7時
25日	木 門祖会分散参詣 当番西部連合	7時
26日	金 門祖会分散参詣 当番品川連合	7時
27日	土 門祖会分散参詣 当番かながわ連合	7時
28日	日 門祖会（役中・事務局代表参詣）	7時
	令和2年度地区・連合・教区・事務局役員申請締切日	
	本堂護持御有志申込締切	

信徒講習会、口唱会は中止しました。

お助行でいただいた御利益の体験



◇息子の気持ちを変えたお助行◇

所沢教区

Tさん

息子の病気全快御祈願のお看経を上げていただきました。

息子にそのことを電話で報告すると、ありがたいねと返事が返ってきました。息子が家に来た折、御宝前の前に座り、しばらくの間、小さな声でお題目を唱えている姿を見て胸がいっぱいになりました。

◇お助行の偉大さ◇

多摩教区

Mさん

末期がんの母が入院した時は食欲がなく、病院からは「家に帰れ

ることはもう無いでしょう」と言われましたがお導師やお講席、そして大勢のご信者さんのお助行を

頂き、その後、食欲が出て来て気力も回復して生きる意欲が湧いてきたそうです。退院もできて、半年間、家で楽しく過ごし、新しい巣鴨のお寺を何回かお参詣させて頂き、希望通り自宅の御宝前の前で帰寂する事が出来ました。

◇「良いことが起るのよ」◇

大井大森教区

Wさん

週に一回班員さんの所に様子を見に行きます。お看経を上げると「Wさんがお看経を上げてくれると良い事が起るのよ」と嬉しそ

うに言ってくれます。お世辞でも嬉しいです。

◇Nさんの想い出◇

かながわ南教区

Sさん

Nさんが帰寂される前、コロナ禍で緊急事態宣言が発令されて、皆にお助行の声をかける事が出来ませんでした。教区長さんより「時間を決めて、その時間に各々の自宅で一緒に病気全快のお看経を頂きましょう」と声をかけてくださり、毎日午後4時から教区内で一斉にさせて頂きました。

その後、お助行が始まってから、意識がはっきりされていたとご家族の方から聞かせて頂きました。

御本尊御奉安の喜び



令和2年12月7日、沖縄県石垣島在住のYさん（品川教区Sさんの娘さん）が御本尊ご奉安されました。

近くに住むAさんご夫妻も参詣され、ご夫婦とも、喜びのお教化になりました。今後、大井大森教区に所属され、ご信心に励まれます。

さらに、2月25日のお総講の際に、新しく2名の方が、御本尊を奉安されました。



私の義父は平成28年9月21日に79歳で他界しました。生前の義父はとても物静かな人で、遺影を見るたびにその姿を思い出します。

私は日頃忙しい事を理由に、義父に対して何もしてあげられなかったことに心残りを感じていました。いまは祥月命日に献花奉納をさせて頂くことで、少しでも義父に感謝の気持ちを伝えられたらと思っています。献花を見る度に義父を想い、とても温かい気持ちになります。

（かながわ北教区 Kさん）

教区の再編について

① 豊島連合は3月末で、左記のとおり再編致しました。

旧教区	新所属	受持御講師
豊島	都中里連合 豊島教区	佐藤応昇師
板橋	妙証会	座間随祥師
川越	特別教区 川越教区	佐藤応昇師

② 練馬教区は4月より練馬教区と石神井教区に分割します。

③ 1連合（豊島連合）が減る関係で、4月の新年度より詰め助行・清掃当番と御盛物当番が変更になりました。
新しいスケジュールは教区へ配布しましたので、ご確認ください。

私のよろこび

御法様のおかげ

都教区 Sさん

去年の8月、朝起きて気分が悪く、もう少し寝ると言って、昼まで起きて来なかった私を、主人が心配して見に来てくれたら、意識が無かったそうです。主人が、娘に連絡をとり救急車を手配してくれ、三ヶ所目によつと、搬送先が決まって入院となりました。

検査に半日、手術は16時間、脳外科の医師4名で関わって下さいました。

脳腫瘍が数ヶ月ぐらいかけてゴルフボールぐらいの大きさになり、数週間で周りの血管を圧迫して同じ、ゴルフボールの大きさの血の塊が出来たようでした。

信行相続

富里教区 Mさん

医師からは、手術中に死亡するかもしれないし、後遺症が残るかもしれないと言われて、家族と身近な親戚が集まりまし

た。私自身は記憶が全くありませんので、自分が何処にいるのかも分からず不思議な状態でした。

娘の夫Tさんのお母さんが亡くなつて7年になります。

最近、Tさんが母親の夢を何度も見るといので、これはご回向をしてあげなければならぬと思います、Tさんにその事を話

した。開頭手術で腫瘍と血の塊を除去しましたが、一部の血管に腫瘍がついたままだったので放射線治療を一ヶ月半行いました。現在は、毎月、一回MRI

検査で経過観察をしています。

生死に関わる病気をしたにも関わらず、本人は、記憶もなく、全とうまく治療できたのは、御法様のお陰と感謝しています。また、皆さんの応援祈願のお陰です。ありがとうございました。



病気を乗り越え生涯現役

ました。すると「良いよ」と言ってくれました。

1月17日がお母さんの命日。1月27日がTさんのお兄さんの命日でしたので、1月17日までにはご回向をさせて頂きたいと思ひ、急きよ16日の班長会前の時間にご回向をさせて頂くことになりました。

急な事で、Tさんは仕事で出席できません。それでもお講師と娘と私の三人だけでも、と思っていましたら、大勢のお参詣者がありました。亡きお母さん、お兄さんも喜んでいらっしやると思ひます。

次の日、Tさんの所に行きましたら「昨日は有り難うござい

ました」と言われて嬉しかったです。

尚、Tさんは、六角堂の垣根刈りを頼むと嫌な顔せずにご奉公してくれます。これからも、子供達の信行相続のために気張りたいと思ひます。

ステージ4の乳がんと診断されてから、もう5年になります。

当初は、もう限られた命だから続く限りご奉公させていたどころと決意し、お寺参詣・お講参詣はもちろん、広島や栃木など地方へとお参詣も進んでさせ

て頂きました。

杉並教区 Eさん
地方の方々とも親しくさせて頂くようになり、皆様の病氣全快の応援祈願を頂き、今日まで自分自身も「本当に癌かしら？」と思うほど体調も良く、毎年、甲お講の席主を頂いておりま

す。

これも、日尚上人、日にお導師より正しいご信心にお導き頂き、また、皆様の応援祈願を頂いているおかげと心から感謝申し上げます。

今後、生涯現役ご奉公成就を祈願してご奉公させて頂きま

教区長のお役をいただきました

品川教区 Hさん

新しいシステムを取り入れる事で、中々お参詣出来なかった、家庭と仕事を両立する世代

私は今年度、初めて教区長のご奉公をさせて頂いております。

4月に緊急事態宣言が発出されて、お寺も閉門。今まで想像

もした事がない環境下でのご奉公となりました。

仕事を持っているため、教区長のご奉公は荷が重いのではないかと、お引き受けするか考え

そんな時に、比較的世代の近いご信者さんが早々にリモート参詣を提案して下さいました。

てしまいました。そんな時に、以前から「ご奉公は声をかけて頂いた時に喜んで

私には、想像もつかない柔軟な発想に頭が下がる思いでした。

でさせて頂くとご信心のよろこびを感じできるのよ」と教区の先輩ご信者さんが話してくださいました。更に、「仕事でご奉公出来ない時は、私たちがフォローするから」と背中を押して下さいました。

さらに、今のこの不自由な環境を嘆くのではなく、困難をチャンスと捉えて、どうしたらご奉公させて頂いていただけるのか？ 次の世代に伝える事ができるのか？ を考えて行動しましょうと言つて下さいました。

た。今までの経験からお折伏して下さる先輩のご信者さんと、これから共に頑張ろうーと言つて下さるご信者さんと、力を貸して下さる多くの方がいらっしゃる恵まれた環境に感謝してご奉公させて頂きたいと存じます。



日晨上人より学ぶ

『優しい心づかい』

安藤照志

当日のお食事の時、日晨上人から「他のお寺の仕事もしてもらって」と、お礼を言われた時は、びっくりしてしまいました。

こんな所も見て下さっているんだと、優しい心づかいに感謝しました。「これからも進んでご奉公させて頂こう」と、ご信心が前進できたキツカケのひとつと思っています。

日晨上人要語録614ページ

ゆけるだけゆけて

すすむ信行に

ゆかれぬ様にならぬ御利益

との御教歌は、限界にきたように思ってもさらに信行にはげめば、御利益の道が開けて進めるようになるものだから、これ以上はだめだと信行を停止してはならぬとおいしましめです。

私のご奉公は、二十歳位からだど記憶しています。その頃は、御助行で各家に伺うご奉公でした。お助行先の御本尊を拝見すると、「金丸御本尊」をお祀りしてあるお宅が多かったように思いました。私も護持御本尊をお受けさせて頂けるようになったら「金丸御本尊」をと思いましたが、お受け持ちにお話すると、日晨上人に伺いますと言って下さいました。そして数日後お受け持ちから「ご染筆のご了解を頂いた」と言われ、その時ほど嬉しく思った事は有りませんので、お計らいを頂きました。

した。そして、昭和四十九年に念願だった御本尊をお受けさせて頂く事が出来ました。その頃の日晨上人は、おみ足が弱くなられていたのですが、正座でなくてもお看経が出来るように、椅子にかけてお看経を頂ける様に前机を作って、初めての甲御講を受けさせて頂きたいとお受け持ちにお話すると、喜んで下さいました。そして、お食事の小さな部屋を作り、当日を迎える事ができました。有難いことに晴天

門祖会 お鏡さん



★こどもたちの会★

「本尊から目をはなさない」

<p>⑥ 平穩な時でも、緩まないお題目唱の仕方を身に付けましょう!</p> <p>あ! お姉さん!</p> <p>そうですねネ!!</p>	<p>① 南〇〜経! 南〇〜経!! 南〇〜経!! 南〇〜経...って...あれ? コンロの火、消したかしら...</p>
<p>⑦ お着経中にはまずご本尊から目を離さず唱える習慣を身に付けましょう!!</p>	<p>② いやあ〜、分かります〜!</p> <p>ーって、つい雑念が湧いてしまって...</p>
<p>⑧ お戒壇全体を見るのではなく</p> <p>南〇〜経</p> <p>目の焦点を釘付けにしましょう。</p>	<p>③ 題目を唱える行をお着経と言います。</p> <p>南〇〜経...</p> <p>慣れによって気が持たず、緩むとお着経中にも、雑念が湧く事があります。</p>
<p>⑨ それから背筋を伸ばし、息を全部吐き出す様にお題目を5回、6回、7回と唱えましょう!</p>	<p>④ 自分自身の考えがグルグル回って頭の中が一杯になって、まよひの智慧の入り余地がありません。</p>
<p>⑩ ツバ本尊を見つめ余念なく妙法を唱えると、生きていらっしゃる仏を直々に感得する事ができます。</p> <p>ハイ!! 繰り返し練習します!!</p>	<p>⑤ 平穩になると、病氣や災難にあった時は必死になって唱えられるのに、緩んでしまうんですよ。</p>

本日は門祖会にご参詣頂きまして、ありがとうございます。
奉修に当たり、奉修費、お花料等ご奉納頂きまして誠にありがとうございます。
ざいます。

本日は、日蓮聖人の教えを清き流れにお戻し頂いた日隆聖人への報
恩ご奉公のお会式です。

今回は、コロナ禍対策のため当日は代表参詣とさせて頂きました。
2/19より10日間、初めての分散参詣をさせて頂き、各連合の当番で
三密を回避しつつ、奉修
させて頂きました。

新しい参詣スタイルで
すが、信心修行ご奉公に
邁進させて頂きましょう。



事務局長 山本久男

轉敬

令和3年4月1日発行 第23巻第4号 通算254号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人